

被災地復興「日本を元気にしようプロジェクト」発足！ リーディングメンバー19社が集う「ジャープネットサミット」にて

日本最大のホームビルダーネットワーク「ジャープネット」(主宰:株式会社アキュラホーム 代表取締役社長宮沢俊哉、東京都新宿区)は、4月15日(金)に新宿住友ビル47Fスカイルームで、リーディングプロジェクトのメンバー全19社を集め、第4回「ジャープネットサミット」を開催しました。

今回のサミットは「震災復興対策会議」と題して、東北地方に甚大な被害をもたらした東日本大震災で被災したジャープネット会員工務店の救済と被災地復興について協議しました。そしてアキュラホームならびにリーディングメンバー19社を发起人として「日本を元気にしようプロジェクト」の立ち上げを宣言しました。これは特に被害の大きな宮城県東松島市の花坂ハウス工業、岩手県釜石市の木村工務店らの一刻も早い事業再開と、地域の復興を実現させるためにジャープネット全国450社の会員工務店がお互いの絆によってより強く結束し、支援を行っていくことを目的としています。



東日本大震災によって甚大な被害を受けた宮城県東松島市の花坂ハウス工業へ贈る“幸せの黄色いハンカチ”を手に

新たなステージへ「日本を元気にしようプロジェクト」

ジャープネット事務局では3月11日の震災発生後直ちに、主宰の宮沢を中心とした「東日本大震災復興支援プロジェクト」を立ち上げました。発生から5日後には被災地の会員工務店の安否確認や物資・救援を目的とした、現地での支援を行っております。また復興支援隊が持ち帰った情報を即座に分析し、3月30日、31日には現地の被災状況や、会員工務店の復興への取り組みを伝える「被災地支援勉強会」を東京、大阪で開催。引き続き全国12会場での開催も予定しています。またジャープネット会員を対象とした「ジャープネット復興義援金」を開設。義援金として426万円を集め、被災した会員の事業再開のために役立てます。被災地でがんばっている工務店のためにも、いつまでも意気消沈してはいられません。このサミットを機にこれまでの緊急支援体制から本格的な事業再生、復興に向けてジャープネットが一致団結し、さらなる地域密着、地元中心の支援を行う決意も新たに「日本を元気にしようプロジェクト」と名付けました。

仮設住宅を地元工務店の力で「ジャーブネット・ビルダー連合 福島・宮城・岩手」発足

「日本を元気にしようプロジェクト」の活動の一環として、地元工務店主体での仮設住宅建設事業への参画を促進させます。福島県の仮設住宅建設事業に、リーディングメンバーである光建設を中心とした福島県内のジャーブネット会員22社と、アキュラホームが連携して「ジャーブネット・ビルダー連合 福島」として応札することが決まっています。その後に宮城県、岩手県でも同様に「ジャーブネット・ビルダー連合 宮城」「ジャーブネット・ビルダー連合 岩手」として仮設住宅支援に取り組んでまいります。アキュラホームでは資材調達やノウハウ提供など、仮設住宅建設のための支援体制を整えてまいります。

被災地のジャーブネット会員への個別支援体制

地震、津波、原発事故など被災地により、ジャーブネット会員工務店の被害状況はまちまちです。個々の状況に応じて相談や要請に対応するために、リーディングメンバーから取りまとめ役を選出しました。被災地3県の代表として千田工務店(岩手県)千田社長、被災地以外の県の代表としてリパティホーム(東京都)三浦社長がその役割を担い、被災した工務店の良きアドバイザーとして活躍いただきます。

リーディングメンバー一覧(19社)

都道府県	所在地	社名
北海道	室蘭市八丁平 4-17-10	三井国土開発(株)
岩手県	北上市常盤台 4-10-78	(株)千田工務店
宮城県	東松島市小野字中央 5-5	(株)花坂ハウス工業
福島県	本宮市本宮字戸崎 7-1	光建設(株)
群馬県	高崎市下中居町 381	(株)山里建設
〃	高崎市我峰町 50-2	(株)浦野建設
東京都	江戸川区西小岩 3-21-30	(株)リパティホーム
〃	東大和市仲原 2-1-7	(株)小林建設
千葉県	君津市西坂田 3-1-10	(株)新葉ホーム
神奈川県	秦野市落合 578-6	(株)コラム建設
愛知県	岡崎市大樹寺 1-5-20	(株)オカザキホーム
〃	岡崎市大門 5-2	ユートピア建設(株)
〃	津島市古川町 2-48	(株)鈴木工務店
大阪府	大阪市北区黒崎町 3-7	(株)永博
鳥取県	境港市福定町 671-1	(株)アート建工
島根県	松江市東津田町 1813-4	(有)大廣建設
香川県	高松市多肥下町 35	(株)ロータリーハウス
徳島県	徳島市仲之町 3-38-1	ラッフルズホーム(株)
佐賀県	佐賀市鍋島町大字八戸溝 1307-10	(株)クレセントホーム

< 本件について報道関係からのお問い合わせ先 >

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越・若林 Email: horikosi@aqura.co.jp

住所: 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F TEL:03-6302-5010 (直通) FAX:03-5909-5560

写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>

ジャーブネットサミット

リーディングプロジェクトのメンバー全社が、経営戦略や営業手法などの成功事例や先行事例を持ち寄り、全員でそのノウハウを共有することを目的に四半期ごとを目処に定期的を開催しているものです。リーディングプロジェクトでは、この取り組みを通じ、メンバー全員がお互い学び合いながらエクセレントカンパニーを目指し、ジャーブネットの全会員が激動の中で勝ち残り、永代続く優良ビルダーになれるように導いていくことを目指してまいります。

リーディングプロジェクトについて

ジャーブネットでは、2009年8月7日に、有志より選抜された13社からなる『リーディングプロジェクト』を発足。現在は19社で構成されている。アキュラホームのリーディングメンバーに対する先導と支援の強化により、まずリーディングメンバーがエクセレントカンパニーになるとともにジャーブネットの全会員が激動の中で勝ち残り、永代続く優良ビルダーになれるように導いていく。

アキュラホーム会社概要

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和53)年10月
資本金	9,314万円
従業員数	819名(11年2月)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	309.28億円(10年2月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp

「日本の住まいを安くする」をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、高品質でありながら1000万円台から建築可能な注文住宅を提供している。また、創業以来30年にわたり、日本の住宅価格の適正化に努め、「住宅建設コスト低減コンペ」における建設大臣表彰、さらに東京都が進める東村山市本町地区プロジェクト「価格引き下げ実証実験」では圧倒的な低価格提案をもってプロジェクト事業者4社の内1社に選定され、全7期申込み倍率1位を記録した。



日本最大のネットワーク・工務店支援

全国の地域ビルダー・工務店450社によるネットワーク「JAHBnet(ジャーブネット)」を主宰。そのスケールメリットを活用し、高品質・低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入している。こうした活動は、多方面から注目され、経済産業省における「次世代省エネ住宅普及ビジネスモデル」の参考とされた。2005年には自らのIT活用に加え、住宅建設業界でのIT活用の普及に貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受章。

高品質な価値ある家作り

公開実大耐震実験で過去最大級の地震波を連続3回再現し、震度7クラスの激震を受けたにも関わらず、構造体に異常や損傷なく、極めて高い耐震性能が実証された。また、住宅性能表示制度、7項目で最高等級に対応する高品質な家作りを行っている。

